

型 式) SBC-3/8~1

d2

## 取扱い上のご注意

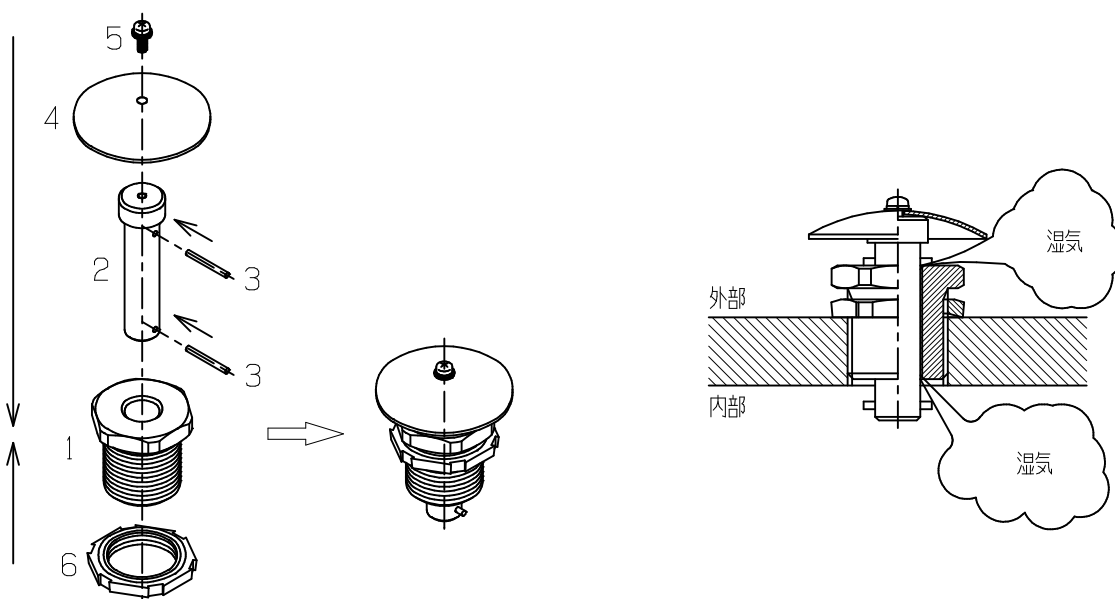
- 1) 本製品はゾーン1でご使用いただけます。
- 2) 周囲温度は、 $-20^{\circ}\text{C}$ ~ $40^{\circ}\text{C}$ の範囲でご使用ください(但し、氷結しないこと)。
- 3) 本製品の施設、点検及び保守は、防爆に関する責任者(注1)の指導のもとで行ってください。  
もし、行われない場合には、防爆性能が損なわれる原因になりますのでご注意ください。  
注1・防爆に関する責任者とは労働安全衛生法等関連法規、防爆規格及び電機設備の施工について講習及び定期的な教育・訓練を受けた経験のある担当者を言います。
- 4) 製品の改造及び構成部品の交換はしないでください。
- 5) ねじ部、及び防爆の円筒スキは、絶対に傷つけないでください。

## 取付け手順

- 1) プリーザーはボックス内部に溜まった湿気を含み温まった空気を防爆性能を保ったまま外部に吐き出すために使用します。通常、ボックス上部に取付けます。
- 2) 構成部品の品番1~6を電気機器のめねじに締付け工具(以下、スパナという)でねじ込んで取付ける。
- 3) さらに品番6をスパナで増し締めし、品番1を固定する。

## 品 番

- |              |           |
|--------------|-----------|
| 1. 本 体       | 6. ロックナット |
| 2. ピン        |           |
| 3. スプリングピン   |           |
| 4. 傘         |           |
| 5. 十字穴付なべ小ねじ |           |



型 式) SDC-3/8、1/2、3/4、1

## 取付け手順

- 1) 地表面へ向く電線管ねじとドレンプラグのねじサイズが同じか確認をする。  
但し、電線管ねじがその他の方向（上、横、斜め）に向くものには、構造上水抜きはできません。
- 2) 構成部品の品番1～4を電気機器のめねじに締付け工具（以下、スパナという）でねじ込んで取付ける。
- 3) さらに品番4をスパナで増し締めし、品番1を固定する。
- 4) 品番2を手で上下に動かすか確認をする。  
なお、水抜きする場合は手でピンを「上げて離して」を数回繰り返して下さい。

## 品 番

1. 本体
2. ピン
3. スプリングピン
4. ロックナット

